

平成31年度 旭市下水道事業特別会計予算の概要

1. 予算規模

平成31年度当初予算額	559,000千円
平成30年度当初予算額	564,000千円
比 較	△5,000千円(0.9%減)

下水道事業は、平成6年2月15日に事業認可を受け、計画工程に沿った事業の進捗により、平成27年度末に事業認可区域の202haの整備が完了した。整備完了後は、効率的な維持管理や改築更新に重点を置き、公共下水道ストックマネジメント計画に基づく、中長期的な下水道施設の状況予測や改築・更新等を推進する。

平成31年度は、本計画に基づいた修繕工事等を計上した。また、平成32年4月からの地方公営企業法適用に向けた移行経費を計上した。

2. 歳 入

- (1) 分担金及び負担金は、2,365千円で、対前年度△1,755千円、42.6%の減を見込んだ。
- (2) 使用料及び手数料は、100,281千円で、対前年度1,874千円、1.9%の増を見込んだ。
- (3) 財産収入は、財政調整基金利子で20千円を計上した。
- (4) 繰入金は、一般会計繰入金385,831千円で、対前年度2,632千円、0.7%の増を見込んだ。
- (5) 繰越金は、前年度繰越金で前年度と同額の40,000千円を計上した。
- (6) 諸収入は、公共下水道管移設等受託収入の減少により大幅な減となった。
- (7) 市債は、30,500千円で、対前年度5,600千円、22.5%の増を見込んだ。

3. 歳 出

- (1) 総務費は、93,133千円で、対前年度6,013千円、6.9%の増を見込んだ。
内訳は、人件費に69,529千円、一般管理事務費に16,354千円、公営企業会計移行事業に7,134千円、普及促進費に96千円、基金積立金に20千円を計上した。
- (2) 事業費は、143,344千円で、対前年度△15,809千円、9.9%の減を見込んだ。
内訳は、施設維持管理費に133,527千円、下水道改修事業に9,817千円を計上した。
- (3) その他の支出は、公債費に319,523千円、予備費に3,000千円を計上した。

平成31年度 旭市下水道事業特別会計予算

1. 歳 入

(単位:千円)

区 分	平成31年度		平成30年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 分担金及び負担金	2,365	0.4 %	4,120	0.7 %	△ 1,755	△ 42.6 %
2 使用料及び手数料	100,281	17.9 %	98,407	17.5 %	1,874	1.9 %
3 財 産 収 入	20	0.0 %	1	0.0 %	19	1900.0 %
4 繰 入 金	385,831	69.0 %	383,199	67.9 %	2,632	0.7 %
5 繰 越 金	40,000	7.2 %	40,000	7.1 %	0	0.0 %
6 諸 収 入	3	0.0 %	6,483	1.2 %	△ 6,480	△ 99.9 %
7 市 債	30,500	5.5 %	24,900	4.4 %	5,600	22.5 %
(廃)国 庫 支 出 金			6,890	1.2 %		
合 計	559,000	100.0 %	564,000	100.0 %	△ 5,000	△ 0.9 %

2. 歳 出

(単位:千円)

区 分	平成31年度		平成30年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 総 務 費	93,133	16.7 %	87,120	15.5 %	6,013	6.9 %
2 事 業 費	143,344	25.6 %	159,153	28.2 %	△ 15,809	△ 9.9 %
3 公 債 費	319,523	57.2 %	314,727	55.8 %	4,796	1.5 %
4 予 備 費	3,000	0.5 %	3,000	0.5 %	0	0.0 %
合 計	559,000	100.0 %	564,000	100.0 %	△ 5,000	△ 0.9 %